

[1-6] ヘキサクロロビフェニル類・底質(単位: pg/g-dry)

調査年度: 2016

検出頻度(地点ベース): 62/62(欠測等: 0)

検出頻度(検体ベース): 62/62(欠測等: 0)

検出下限値: 0.8

定量下限値: 2.4

	集計値
幾何平均値	950
中央値	1,200
最大値	100,000
最小値	6.5

地方公共団体	地点番号	調査地点	測定値
北海道	1	天塩川恩根内大橋(美深町)	15
	2	石狩川河口石狩河口橋(石狩市)	110
	3	苫小牧港	960
岩手県	4	豊沢川(花巻市)	45
宮城県	5	仙台湾(松島湾)	1,100
仙台市	6	広瀬川広瀬大橋(仙台市)	67
秋田県	7	八郎湖	710
山形県	8	最上川河口(酒田市)	260
福島県	9	小名浜港	3,000
茨城県	10	利根川河口かもめ大橋(神栖市)	120
栃木県	11	田川給分地区頭首工(宇都宮市)	36
千葉県	12	市原・姉崎海岸	4,000
千葉市	13	花見川河口(千葉市)	110
東京都	14	荒川河口(江東区)	6,000
	15	隅田川河口(港区)	32,000
横浜市	16	横浜港	25,000
川崎市	17	多摩川河口(川崎市)	11,000
	18	川崎港京浜運河	38,000
新潟県	19	信濃川下流(新潟市)	87
富山県	20	神通川河口萩浦橋(富山市)	140
石川県	21	犀川河口(金沢市)	660
福井県	22	笙の川三島橋(敦賀市)	26
山梨県	23	荒川千秋橋(甲府市)	31
長野県	24	諏訪湖湖心	2,100
静岡県	25	清水港	1,500
	26	天竜川(磐田市)	22
愛知県	27	衣浦港	530
	28	名古屋港	2,800
三重県	29	四日市港	4,600
	30	鳥羽港	17,000
滋賀県	31	琵琶湖南比良沖中央	2,400
	32	琵琶湖唐崎沖中央	11,000
			※※2,900
京都府	33	宮津港	410
京都市	34	桂川宮前橋(京都市)	560
大阪府	35	大和川河口(堺市)	5,900
大阪市	36	大川毛馬橋(大阪市)	11,000
	37	淀川河口(大阪市)	15,000
	38	大阪港	100,000
	39	大阪港外	11,000
兵庫県	40	姫路沖	2,200
神戸市	41	神戸港中央	65,000
奈良県	42	大和川(王寺町)	160
和歌山県	43	紀の川河口紀の川大橋(和歌山市)	1,400
岡山県	44	水島沖	810
広島県	45	呉港	35,000
	46	広島湾	6,200
山口県	47	徳山湾	1,200
	48	宇部沖	770
	49	萩沖	550
徳島県	50	吉野川河口(徳島市)	170
香川県	51	高松港	14,000
愛媛県	52	新居浜港	58
高知県	53	四万十川河口(四万十市)	190
北九州市	54	洞海湾	24,000
福岡市	55	博多湾	1,300
佐賀県	56	伊万里湾	1,300
長崎県	57	大村湾	1,800
大分県	58	大分川河口(大分市)	46
宮崎県	59	大淀川河口(宮崎市)	10
鹿児島県	60	天降川(霧島市)	6.5
	61	五反田川五反田橋(いちき串木野市)	42
沖縄県	62	那覇港	20,000

(注1) 「検出頻度(地点ベース)」とは検出地点数/調査地点数(欠測等は除く)を、「検出頻度(検体ベース)」とは検出検体数/調査検体数(欠測等は除く)をそれぞれ意味する。

(注2) 検出下限値以上を検出とした。

(注3) ※※3点で採取した試料を個別に分析し、過年度と比べて高値であった1点の試料を除く2点の平均値である。